

あおもり家庭教育10か条

－子どもには愛を伝え、手本を示し、ほめて、叱って、見守って－

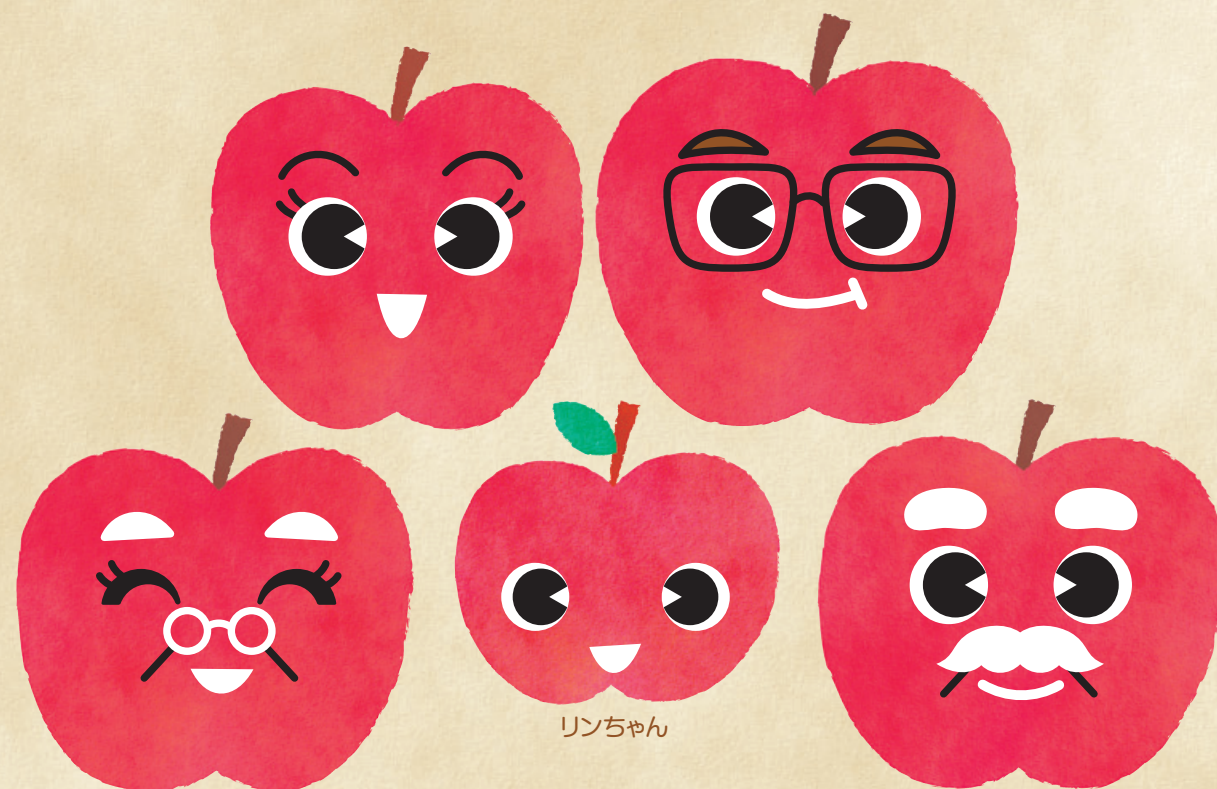


家庭での取組を家族で話し合って振り返りましょう。できたら に色をぬりましょう。

できることから始めよう

あおもり家庭教育10か条

－子どもには愛を伝え、手本を示し、ほめて、叱って、見守って－



家庭で、地域で、
愛情メッセージを子どもに伝えよう。
すると、自然に笑顔がふえてきて
家庭が、地域が、
よりハッピーになっていきます。

まずはできることから、ひとつずつ。
そのための「あおもり家庭教育10か条」を
みんなで話し合ってみませんか？

「あおり家庭教育10か条」が 実を結ぶちょっとしたヒント。

これらは、しつけとして、
昔から当たり前のように言われてきたことです。

親はもちろん、おじいちゃんやおばあちゃん、
そして近所のおじさん、おばさんからも
愛情とともに教わったもの。

「昔から」を「古い」ではなく、
「ずっと大切なこと」ととらえ、
子どもにしっかり伝えていきましょう。

あいさつの 習慣をつけよう

あいさつは「魔法のことば」です。たったひと言で、
相手との距離が縮まります。自分から声をかける
方がうまくいくことも教えてあげましょう。何より
気分がいいですから。



子どもの生活リズム をつくろう

子どものやる気と元気は、規則正しい生活習慣から。
キーワードは「早寝早起き朝ごはん」。まずは朝一
番、カーテンを大きく開けて朝日を浴びましょう。
そうすれば、おなかもちょうどすきます。



家族の会話を 大切にしよう

家族だから言わなくてもわかる。つい、そう思いが
ちです。でも、会話はコミュニケーションの基本。
話をよく聴く、思ったことを伝える。その行ったり
来たりが家族の絆を深めてくれます。



スマホやゲームのやり
過ぎにも注意だね!

子どものいいところ を伸ばそう

子どもにとってほめられることは、心の栄養になり
ます。認められているという安心感が生まれ、自分
を大切にできるようになります。一つ叱ったら三つほ
めるぐらいのバランスを心がけましょう。



家族の一員としての 役割を持たせよう

家族はチームのようなもの。子どもに成長に応じた
ポジションを与えましょう。責任感、自立心など、
得られるものが多いはず。「自分のことは自分で」か
ら始めるのがよいでしょう。



社会生活の ルールを教えよう

社会にはルールがあることを教えましょう。子ども
がそれを守れなかったときがチャンスです。なぜそ
のルールがあるのか説明してあげましょう。大人が
手本を見せることも大切です。



感謝と思いやりの 心をはぐくもう

「ありがとう」を言われるうれしさを実感すれば、
人にも感謝を伝えられるはず。大人が率先して
「ありがとう」を言いましょう。思いやりの心もそう
して育ちます。



SNSは正しく
利用しようね!

いろいろな 体験をさせよう

家庭以外での遊びや活動は、子どもが直接社会と
かかわる貴重な体験。「気づき」や「学び」があり、ひ
とまわり大きく成長するきっかけになります。地域
の行事にも積極的に参加させてみましょう。



わが家の 1か条を決めよう

わが家で大切にしたいことを、
みんなで話し合ってみましょう。



うちの子もよその子も みんなで育てよう

子どもは地域の未来です。住みよい地域にしようと
思うなら、うちの子にもよその子にも等しく接しま
しょう。親同士が子育てのことを話し合うのも、
きっとプラスになります。



すこやかほっとライン

子育てに悩んだら

017-739-0101

毎週月・水・木曜日

13:00~15:00

(年末年始・祝日を除く)

※メール相談もあります

※家庭教育相談員が対応します

動画で学べる子育て情報

「家庭から始める防災」

「Z世代のネットリテラシー」など

30本以上掲載!

詳細はこちらから



スマホやSNS等によるトラブルが増加しています。
子どもと使い方をしっかり話し合い、わが家のルールを決めましょう。